

プレスリリース
報道関係者各位

2020年6月28日
株式会社ジュピターテレコム
株式会社ジェイコム東京
FOX ネットワークス株式会社
東京都
環境省

オフィシャルレポート

《ナショジオ、J:COM、ジェイコム東京、東京都、環境省》
**ココリコ田中さんが子どもたちとオンライン・バンザイで繋がった！
動物解説に「そうだよ！」と即答され田中さんもタジタジ？
田中さんや、ミキの2人も「全国のみんなと繋がった！」とコメント！
「ナショジオ オープンキャンパス オンライン校
～ココリコ田中の動物・環境これ知ってた？～」**



ココリコ田中さんとミキ(亜生さん、昴生さん)のお2人と好きな動物でトーク



ココリコ田中さんと子どもたち全員で「オンラインバンザイ」で繋がる！

株式会社ジュピターテレコム(J:COM、本社：東京都千代田区)、株式会社ジェイコム東京(本社：東京都練馬区)、FOX ネットワークス株式会社(本社：東京都品川区)が運営するナショナル ジオグラフィック、東京都(本庁：東京都新宿区)、環境省(本庁：東京都千代田区)は、「ナショジオ オープンキャンパス オンライン校 ～ココリコ田中の動物・環境これ知ってた？～」を、6月28日(日)に開催いたしました。

“ナショジオ オープンキャンパス”とは、ココリコ田中直樹さんをナビゲーターに迎え、親子参加型のイベントなどを通して企業、行政、大学と連携し、環境保護を推進していくプロジェクトです。今回コロナ禍の児童学習の官民連携のサポートとして初めて開催するオンライン校では、合計200組の小学生以下の子どもとそのご家族が参加し、**ゲスト芸人のミキのお二人と環境省「つなげよう、支えよう森里川海プロジェクト」アンバサダーを務める長沢裕さんも交え、ビデオ会議アプリZOOMで繋がり、参加型クイズやナショジオならではの動画を通して生き物の魅力や地球環境の今を学びました。**

イベント本番では、動物に関する〇×クイズや、サンシャイン水族館のアシカの飼育映像、東武動物公園で一番人気のホワイトタイガーがエサを食べる貴重な映像、上野動物園で今年2月に37年ぶりに産まれたキリンの赤ちゃんヒカリがミルクを飲んでいる映像を通じて、普段見ることができない水族館や動物園の裏側から動物の素顔を学びました。そして、キリンの首の長さに関するクイズコーナーでは、ココリコ田中さんが実際にキリンの首と同じ長さのバルーンを使ってその長さを実感してもらいました。

ほとんどの子どもたちが初めての経験というオンライン・イベント。話すタイミングなどリモートならではの難しさに戸惑いながらも楽しく参加できたようで、子どもたちが好きな動物のぬいぐるみや、実際に飼育している生き物を見せてくれるなど、オンラインならではの楽しい場面が盛りだくさんのイベントとなりました。中には、田中さんの動物の解説に対して「そうだよ！」と即答する子供も現れ、田中さんもタジタジとなる面白い一面も！

また、ココリコ田中さんも「オンラインだからこそ、全国の方とご一緒できたような気がします！このような形で全国の皆様と繋がって、生き物や地球について考えられたらいいなと思います。」とコメントし、ミキのお2人も「(動物のことを知ると)めっちゃ動物園に行きたくなってきた！参加できてめっちゃめっちゃ勉強になりましたし、とっても楽しかったです！」と反応する等、終始和やかなムードの中、画面越しに繋がる新体験を楽しみました。

そして、イベント後半では、氷河消失と痩せ行くホッキョクグマの映像を見ながら環境問題について学び、食品ロスの問題や、環境省が実施する「つなげよう 支えよう 森里川海プロジェクト」について、自分たちができることを考えるなど子どもたちにこれからの世界や地球のことを意識してもらえよう、環境省「つなげよう、支えよう森里川海プロジェクト」アンバサダーの長沢裕さんから、「自然の恵みを育む森里川海の繋がりがこの先も元気である為に、私たちに何ができるのかをこれからも皆様と考えていきたいと思えます。」としっかり訴えました。



ココロコ田中さんと長沢裕さんが森里川海のつながりの大事さをアピール！



ココロコ田中さんから子どもたちに動物に関する〇×クイズを出題！

イベントの最後には、ココロコ田中直樹さんと参加した子どもたちがバンザイのポーズをとることで、スクリーンを通して、画面上でみんなの手と手が繋がって見える“オンライン・バンザイ”で記念撮影をして終了となりました。大勢でどこかに集まるのが難しい今、多くの子どもたちが自宅にいながらにして、新しい形でたくさんの人たちと“繋がる”場を提供することができました。

“ナショジオ オープンキャンパス”は今後も官民連携し、生き物や自然の貴重な映像を通して、ドキドキワクワク楽しい“特別な体験”、“新しい発見”の場を子どもたちに提供してまいります。

なお、当日の様子はナショナル ジオグラフィック YouTube 公式チャンネルにて配信予定です（一部編集あり）。

https://www.youtube.com/channel/UC1N2_2vCoyd3EvGcVuwTfmw

配信日時:7月1日(水)17時ごろ

< イベントの様子は J:COM チャンネルの夏休み環境特番で放送！ >

■番組名: J:COM × ナショジオ × 環境省 × 東京都環境局 Presents

夏休み自由研究 環境について考えよう ～ゼロエミッション東京～

■放送日時: 8月15日(土)～8月23日(日) 19時～ほか、毎日日中も放送

■放送チャンネル: J:COM チャンネル(東京都内 ALL エリア) 地デジ 11Ch

■放送エリア: 株式会社ジェイコム東京の放送エリア https://www.jcom.co.jp/area_search/

視聴可能世帯: 約 350 万世帯(2020 年 3 月末時点) ※サービスエリア内でも一部ご視聴になれない地域があります

■アプリ配信: 番組は J:COM が提供する地域情報アプリ「ど・ろーかる」でも配信します。スマートフォンやタブレットを利用して全国どこでもご覧になれます。「ど・ろーかる」ホームページ:

<https://www2.myjcom.jp/special/dolocal/>

■番組ホームページ: <https://c.myjcom.jp/jch/p/natgeo2020/index.html>



ナショジオ オープンキャンパス



ナショジオ オープンキャンパスとは、ナショナル ジオグラフィックが企画する地域の企業、行政、大学と連携し、環境保護を推進していくプロジェクトです。2019 年、国連が数十年以内に 100 万種類以上の生き物が絶滅する可能性があることを発表。その実情を少しでも多くの人たちに知ってもらい、地球のこと、環境のことを考えても

らう機会を増やすべく、活動を行っています。本プロジェクトでは、ココリコ田中直樹氏をナビゲーターとして迎え、親子参加型のイベントや、絶滅危惧種の動物をテーマにした本の出版、本の学校への寄贈、環境や宇宙をテーマにしたミニ番組の制作や放送など、地域の親子教育を支える取り組みを進めています。2015 年からスタートし、30 都市以上で実施。2019 年には、“ナショジオ オープンキャンパス～明日の地球を守るプロジェクト～”を新たにスタートさせ、J:COM、ジェイコム東京、FOX ネットワークス、東京都で 2050 年に CO2 実質ゼロに貢献する「『ゼロエミッション東京』実現に向けた包括連携協定」を締結するなど、更に積極的に取り組みを推進しています。

各社概要

ジュピターテレコム(J:COM) jcom.co.jp

株式会社ジュピターテレコムは、1995 年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの 11 社 70 局を通じて約 554 万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力、ホーム IoT 等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約 2,173 万世帯です。番組供給事業においては、17 の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IP マルチャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。 ※上記世帯数は 2020 年 3 月末現在の数字です。

株式会社ジェイコム東京は、株式会社ジュピターテレコムのグループ会社として、東京都内のケーブルテレビ局 17 局を運営しています。先進性のある高品質な情報・エンターテインメントを提供するサービスを通じ、地域社会の発展に寄与することを目指しています。

ナショナル ジオグラフィック natgeotv.jp

ナショナル ジオグラフィックは、空中都市マチュピチュ(1911 年)や沈没したタイタニック号(1985 年)の発見など、歴史に残る数多くの実績を有する非営利団体ナショナル ジオグラフィック協会が母体となり、雑誌や書籍、テレビ番組、WEB などを通じて、世界の人々の相互理解や地球環境の保全に取り組んでいます。日本では、ナショジオ オープンキャンパスなどの企画を実施し、私たちが暮らす地球、自然環境を考えるきっかけ作りに尽力しています。事実に基づき、エンターテインメント性を兼ね備えたコンテンツを創造し、より多くの人の知的好奇心を刺激し続けます。

東京都 metro.tokyo.jp

東京都は 2050 年に CO2 実質ゼロに貢献するゼロエミッション東京を実現することを宣言し、これまでの省エネ、再生可能エネルギーの拡大施策に加え、プラスチックゴミ対策や食品ロスなど、サプライチェーンを含めた都市活動に起因するあらゆる分野での取り組みを進めています。ナショナル ジオグラフィックや J:COM とは包括連携協定を締結し、ゼロエミッション東京を実現するための情報発信や様々な取り組みを実施しています。

環境省 自然環境局 自然環境計画課 「つなげよう、支えよう森里川海プロジェクト」

<http://www.env.go.jp/nature/morisatokawaumi/>

「森里川海を豊かに保ち、その恵みを引き出すこと」「一人一人が、森里川海の恵みを支える社会をつくること」を目指し、自然資源を活用した取組を応援するとともに、一人一人のライフスタイルシフトを促しています。

今年度は、「私たちは森里川海でできている」(読本『森里川海大好き!』養老孟司編集委員長の言葉より)ことを、自然に親しみながら子どもたちに考えてもらう「読書感想文コンクール 2020」を、「ナショジオ オープンキャンパス」と連携して実施するとともに、地域資源を見直す絵本作り、生物多様性を守るMY行動宣言などを呼び掛けています。